

毎週日曜発行  
2023 6/11

# こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



## 地球のためにできること



### 自由な服装で登校

ほとんどの公立中学校には、制服があります。でも中には、自由な服装で登校できる日を設けている学校もあるよ。性別などに関係なく自分らしく過ごせると、好評なんだって。

きょうのテーマ

# 個性表現 考える大切さも

5 ジェンダー平等を実現しよう



国連の持続可能な開発目標(SDGs)の5番目「ジェンダー平等を実現しよう」にもつながっていく取り組みだね。

石巻市北上中は、昨年4月から「Own Clothes Day(オウン・クローズ・デー)」を始めました。「ルールは一つだけ。学校にふさわしい服です」と、生徒会長の3年今野美鈴さん(14)が教えてくれました。



毎月2回、生徒たちは思い思いの服装で登校します。3年の高橋歩蓮さん(15)は「普段とは違った気分で学校に行けるの

で、とても楽しい。好きな服といってもどんな服ならいいのか、自分でよく考えるようになりました」と話します。

3年生の9割が私服を選ぶ一方で、1、2年生は体操着を着る人が多いそう。2年阿部蓮さん(19)は「動きやすいし、部活にそのまま行けるの

で便利」と笑います。当初は月1回でしたが、昨年11月から2回に増えました。今野さんが10月の生徒会長選挙に立候補するときに、公約として掲げたからです。「みんなが好きな服を着て楽しそうにしていたので、増やしたいと思いました」と今野さん。「自分

の個性を表現できる。温度調節もしやすいので、快適に過ごせます」とメリットを強調します。「友達がイメージと違う服を着ていて驚くこともある。自分らしさを出すことができる」。阿部さんも言います。



オウン・クローズ・デーで、それぞれが選んだ服装で朝学習に励む石巻市北上中の3年生=5月31日

4月に3年生が2泊3日で東京を訪れた修学旅行でも、2日目は私服で行動しました。阿部一彦校長は「何がふさわしいかを自分で考える過程が大事」と見守ります。今野さんは、自由に選べる楽しさと自分で決める難しさをかみしめながら「個性を発揮できる楽しい日」として続けていきたいと考えています。

**今週の注目ニュース**

◇16日(金) **和菓子の日**  
 848年のこの日、仁明天皇が神仏に菓子を供えて疫病退散を祈った故事をもとに、全国和菓子協会が制定しました。季節を表現するものも多く、今の時期は寒天やくずを使った涼しげな菓子もお店に並ぶよ。

**わが校の紙面**

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ